

授業科目	* 助産診断・ケア学 I (妊娠期)				単位	1		
履 修	必修	関連資格			ナンバリング	M I21201J		
開講年次	1 年	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP2-1 DP4-1 DP5-1			
担当教員	前田 幸、山田 恵							
授業概要	妊娠期の助産診断のためのフィジカルアセスメント及び妊婦と家族の心理・社会的側面からケアに必要な知識を解説し、演習により助産技術の習得をはかる。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 助産師に必要な妊婦 の健康診査の目的・内容・方法を説明することができる。 2. 妊娠期のフィジカルアセスメントと妊婦の支援を実施するための基礎的知識を説明できる。 3. 妊婦に必要な健康診査が実施できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	60	0	10	30	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	20						20	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	40		10				50	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)				10			10	
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)				20			20	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
標準的レベル1～3を達成し、知識や思考・判断についてはより詳細に根拠を踏まえた説明ができる。 フィジカルアセスメントについては、より正確な知識や技術が身についている。また、身体的・心理的・社会的のアセスメントにもとづいてよりの確な保健指導ができる。				<ol style="list-style-type: none"> 1. 助産師に必要な妊婦 の健康診査の目的・内容・方法を説明することができる。 2. 妊娠期のフィジカルアセスメントと妊婦の支援を実施するための基礎的知識を説明できる。 3. 妊婦に必要な健康診査が実施できる。 				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	テーマ:妊娠による母体の変化と胎児の成長と発達 (前田幸)	講義	予習:講義内容について予習し、まとめる。 復習:該当部分の復習を行う。	60
2	テーマ:妊娠期の助産診断とケア (前田幸) 妊娠期のフィジカルアセスメントとケアについて解説する 妊娠期の経過診断、胎児発育・健康状態の診断	講義	予習:講義内容について予習し、まとめる。 復習:該当部分の復習を行う。	60
3	テーマ:妊娠期の心理的・社会的変化と診断 (前田幸)	講義	予習:講義内容について予習し、まとめる。 復習:該当部分の復習を行う。	60
4	テーマ:健康生活の診断とケア(前田幸) マイナートラブルのアセスメントと支援について、解説する。	講義	予習:講義内容について予習し、まとめる。 復習:該当部分の復習を行う。	60
5	テーマ:妊娠期の保健指導(1)(前田幸) 健康生活の診断と保健指導について解説する。 妊娠各期の保健指導、母子健康手帳について	講義	予習:講義内容の予習をしまとめる 復習:該当部分の復習を行う	60
6	テーマ:妊娠期の保健指導(2)(前田幸) 親になる準備への支援方法について解説する。 出産準備教育(育児準備教育)について	講義	予習:講義内容について予習し、まとめる。 復習:該当部分の復習を行う。	60
7	テーマ:妊婦の日常生活における身体的特徴 (前田幸) 模擬妊婦体験の共有 気づきと妊婦への支援について考える。(発表)	演習	予習:進行1~6の講義内容について復習して臨む。 復習:該当部分の復習を行う。	60
8	テーマ:妊婦の支援(1)(前田幸) 事例に基づいた健康診査・保健指導の方法について解説する。	講義・演習	予習:内容について配付した課題を行う。 復習:該当部分の復習を行う。	60
9	テーマ:妊婦の支援(1)(前田幸) 事例に基づいた健康診査・保健指導の方法について、ディスカッションを通して学ぶ。	演習	予習:内容について配付した課題を行う。 復習:該当部分の復習を行う。	60
10	テーマ:妊婦健康診査の技術(演習) (前田幸、山田恵他) 妊婦健康診査に必要な技術を学ぶ。 レオポルド触診法、子宮底長・腹囲測定、児心音聴取、骨盤外計測	演習	予習:演習内容について学習しておく。 復習:該当部分の復習を行う。	60
11	テーマ:妊婦健康診査の技術(演習) (前田幸、山田恵他) 妊婦健康診査に必要な技術を学ぶ。 レオポルド触診法、子宮底長・腹囲測定、児心音聴取、骨盤外計測 質疑応答 まとめ	演習	予習:演習内容について学習しておく。 復習:該当部分の復習を行う。	60
12	テーマ:妊娠期の保健指導(3)(演習) (前田幸他) 日常生活適応への支援方法を学ぶ。	演習	予習:演習内容について学習しておく。 復習:該当部分の復習を行	60

	(妊婦体操・腹帯の着用)		う。	
13	テーマ:妊婦の支援(2) (前田幸 山田恵他) 模擬妊婦を対象に健康診査を実施し、その方法を学ぶ。 模擬助産師外来演習の準備 計画立案 助産技術の確認	演習	予習:演習内容について配布した課題を行う。 復習:学んだ内容について資料に記入し、まとめる。	60
14	テーマ:妊婦の支援(2)(演習) (前田幸 山田恵他) 模擬妊婦を対象に健康診査を実施し、その方法を学ぶ。	演習	予習:演習内容について学習しておく。 復習:学んだ内容について資料に記入し、まとめる。	60
15	テーマ:妊婦の支援(2)(演習) (前田幸 山田恵他) 模擬妊婦を対象に健康診査を実施し、その方法を学ぶ 振り返り まとめ	演習	予習:演習内容について学習しておく。 復習:該当部分の復習を行う。	60
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	母性看護学に関する知識と看護技術について復習をしておいてください。			

テキスト	<p>助産学講座 6 助産診断・技術学 2 [1] 妊娠期, 我部山キヨ子他編, 医学書院 病気が見える Vol.10 第 4 版, 上田森生他編, MEDIC MEDIA 根拠と事故防止から見た母性看護技術, 石村由利子編, 医学書院, 2013 科学的根拠にもとづく快適で安全な妊娠出産のためのガイドライン, 厚生労働科学研究妊娠出産ガイドライン 班, 金原出版株式会社 今日の助産-マタニティサイクルの助産診断・実践課程-改訂版第4版, 北川真理子他編, 南江堂 産婦人科診療ガイドライン産科編 2017, 日本産婦人科学会他編・監, 日本産婦人科学会</p>
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<p>必要に応じて資料を配布します。</p>
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<p>講義や演習で得た知識や助産技術の習得するため、予習・復習をして下さい。また、新聞などを参考に母子にかかわる社会情報にも関心をもって取り組んでください。 演習では、身だしなみを整えたうえで臨んで下さい。 演習、自己練習時には模型などの教材の取り扱いは丁寧にいき、準備・後片付けも自主的に行ってください。</p>
達成度評価に関するコメント	<p>評価は、試験およびレポート、演習時の技術・態度により総合的に判断します。</p>